

教の協だより

東山梨教育協議会
No. 3
文責：広瀬 竜太
Tel：33-2635
Fax：33-3944
Mail：kenkyu@el03.net

教育講演会のお知らせ

演題

自ら考えて積極的に行動する力を育むボトムアップ理論

～その可能性と未来～

【講師】 一般社団法人ボトムアップパーソンズ協会 理事

畑 喜美夫 (はた きみお)



昨年は「FIFA ワールドカップ」、今年には「WBC」と、スポーツの世界における日本チームの活躍が際立ちました。日本中が熱狂し、私たちの日常でも、そして目の前の

小学校2年生からサッカーを始め、高校時代はU-17日本代表にも選ばれる。大学2年時にU-20日本代表を経験。4年時にソウルオリンピック日本代表候補選手となる。社会人でも国体優勝と、現役として全国制覇を3度果たす。1997年に広島県立広島観音高校へ赴任。指導者として、自ら考えて積極的に行動する力を引き出すサポート術で、全国高等学校総合体育大会サッカー競技において36年ぶりの初出場初優勝の全国制覇を果たした。その後も数々のタイトルを獲り、全国大会も12度出場し、プロ選手(Jリーガー)も十数名育てた。現在は31年務めた公立高校の教員を退職し、一般社団法人ボトムアップパーソンズ協会を設立し代表理事となる。また株式会社 You Home に入社し、全国各地の未就園児の育成教育からビジネスの人財育成、組織構築まで幅広く行っている。著書には、『子どもが自ら考えて行動する力を引き出す 魔法のサッカーコーチング (ボトムアップ理論で自立心を養う)』他がある。

子どもたちも、感動と興奮が冷めることはありませんでした。どちらの世界大会でも注目を集めたのは、選手はもちろんのこと、監督のマネジメントであったのではないのでしょうか。選手を中心に据え、選手の主体性を大切に「ボトムアップ式のマネジメント」、これにより選手一人ひとりの個性が輝き、その強みが発揮されていたかと思います。

私たち東山梨教育協議会も、子どもを中心に据えた教育実践、目の前の子どもたちからスタートするボトムアップ式の組織研究によって成果をあげてきました。今回、講師の畑喜美夫先生より、ご自身のサッカー選手の経験や教職員として在勤中の実践、コンサルタントとしての企業支援・人材育成等についてご講演頂きます。そこから私たちとの共通項を見だし、目の前の子どもたちにできることを考える講演会になればと企画しました。

2学期の教育活動がこれまで以上に子どもを中心に据えたもの、子どもの主体性を育むもの、子どもとともに創る「ボトムアップ」な学校づくりに繋がることを願っています。

日時：8月9日(水) ※日直以外の全教協会員の参加をお願いします。

受付：9:15～ 開会：9:30

場所：山梨市民会館 ホール 駐車場：市民会館周辺および旧庁舎跡地

※駐車可能台数に限りがあります。1台3名以上の乗り合わせにご理解ご協力下さい。

※同日13:30からは、各研究部会の夏季学習会となります。